

平成25年度事務事業評価調書

整理番号	34	枝番	1
評価担当課	生涯学習課		

1 施策体系と事務事業

事務事業名	(仮称)市民ホール建設事業			
総合計画の位置づけ	有・無	基本目標	5	心豊かな人と文化を育むまちづくり(教育・文化・スポーツ)
		主要施策	10	地域文化の継承と創造
		基本事業	1	文化大ホールの整備
		実施計画事業	1	市民ホールの整備

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	地域文化活動の拠点づくり			
対象(何を又は誰を)	名寄市民			
手段=活動(仕事) (どのような方法で)	(仮称)市民ホールを建設する。			
意図(どのような成果を期待しているか)	団体の育成、文化・芸術鑑賞会、発表の場を提供することで地域の文化を高めていく。			
事業実施主体	名寄市民			
事業実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等 請負 その他( )
事業実施期間	始期	H24年度	終期設定	有(終期 H26年度) ・ 無
根拠法令・条例等				

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	指標名及び内容	単位		H22	H23	H24	H25見込	目標年度 (H26年度)
				目標				
活動指標	1 基本設計・実施設計			目標		1		
				実績		1		
	2 建設事業			目標			1	1
				実績				
	3 施設運営・事業企画			目標				1
				実績				
成果指標	1 建設事業			目標			1	1
				実績				
	2 施設運営・事業企画			目標				1
				実績				

(2) 事業費の推移

(千円)

区分	H22決算	H23決算	H24決算	H25予算	平成24年度の事業費内訳
事業費	0	0	77,572	1,103,700	※H25はH24予算を継続費繰越としている
国道支出金			27,913	534,493	工事基本設計委託料 25,830 工事実施設計委託料 45,780 建築確認手数料 400
地方債			20,000	569,200	
その他			25,830		
一般財源			3,829	7	
人件費	0	0	0	0	※職員人件費は事業費に含む
平均給与額	6,608	6,683	6,629	6,629	
担当職員数					
総事業費	0	0	77,572	1,103,700	
対前年比(%)	-	-	-	1,423	コストの算出方法
事業コスト	活動指標1				
	活動指標2				
	活動指標3				

(3)事業スタート後の情勢変化やこれまでに取り組んだ改善点

情勢の変化	
改善点	指摘事項 <input checked="" type="radio"/> 有 ( ) <input type="radio"/> 無

4 事務事業の点検

以下の視点から点検し、(a:高い、b:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等を記入すること。

項目	評価	判定した理由・説明等
妥当性 4	a	市が設置する公の施設
市が主体的に実施すべきか、社会・市民ニーズに適合しているか？		
有効性 4	a	市民待望の施設であり、地域文化の高まりを期待できる。
目的を達成するための方法として有効か？		
効率性 3	b	事業費としては高額であるが、業務の一部を委託し有効活用と施設運営の効率化を図っていく。
経費に見合った成果が発揮されているか、コスト削減の余地はないか？		
公平性 1		今後条例に基づき利用料を徴収するが、現時点では評価できない。
受益者負担は適正か、受益者に偏りがないか？		
達成度 4	a	整備計画に基づき実施
活動指標、成果指標の達成度は？		

5 1次評価

評価結果	理由	
A	整備計画に基づき進捗している。	
A:現状のまま継続	改善の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	
B:進め方を改善		
C:規模・内容を見直し		
D:抜本的な見直し(廃止・縮小)		

6 外部評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
A	できるだけ早いオープンに向けて努力を。

7 2次評価(1次評価、外部評価を受けての最終評価)

評価結果	意見等
A	市民意見をいただきながら計画を進めてきており、今後も文化拠点として整備を進めるとともに、企画などについて検討を進める。